

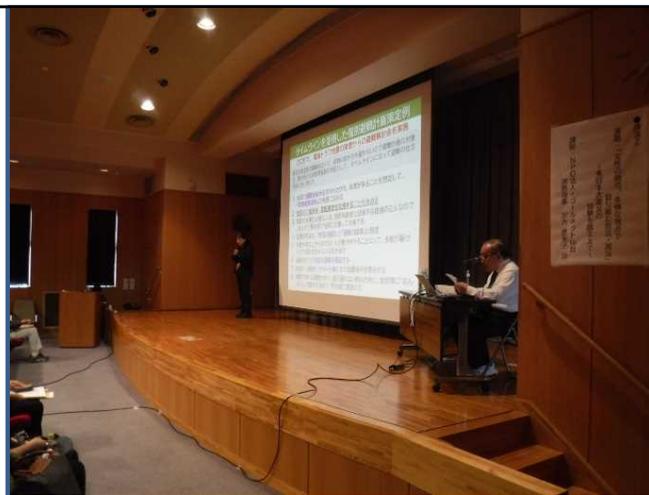
(様式2-取組概要)

区 分	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策
分 類	②自分事と捉えることを促す
実施内容	自主防災シンポジウム
実施主体	一般財団法人地域社会ライフプラン協会、新潟県、阿賀野市

個別避難計画の作成や防災・減災の取組を進めていくことで、住民一人ひとりが災害リスクを認識し、災害に強い地域づくりを進めていくため、自主防災シンポジウムを実施しました。

【実施概要】

- ・ 日 時：令和5年11月5日(日)午前9時30分～12時00分
- ・ 参加者：市民及び県民 計44名
- ・ 内 容：① 災害犠牲者ゼロを目指すには自助力と共助力から～個別避難計画作成にタイムラインの活用を～一般社団法人ADI災害研究所 理事長 伊永 勉 氏
② 女性の視点、多様な視点で取り組む防災・減災～東日本大震災の経験をふまえて～NPO法人イコールネット仙台 常務理事 宗片 恵美子 氏



(様式2-取組概要)

区 分	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策
分 類	②自分事と捉えることを促す
実施内容	「まるごとまちごとハザードマップ」の設置
実施主体	阿賀野市

阿賀野川が氾濫した場合に想定される浸水深（最大浸水深）の標識を取り付けました。

【実施概要】

- ・ 日 時：令和6年3月10日（日）
- ・ 参加者：対象自治会住民
- ・ 内 容：①千唐仁自治会
②南郷砂山自治会



千唐仁自治会



南郷砂山自治会

区 分	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策
分 類	⑥その他
実施内容	「まるごとまちごとハザードマップ」の設置
実施主体	阿賀野市

阿賀野川が氾濫した場合に想定される浸水深(最大浸水深)の標識を取り付けました。

【実施概要】

- ・ 日 時：令和4年12月22日(木)
- ・ 内 容：① 渡場自治会に8箇所設置
② 分田8自治会に4箇所設置



①



②

区 分	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策
分 類	⑥その他
実施内容	自主防災シンポジウム
実施主体	新潟県、阿賀野市

自然災害に対する日頃からの備えや地域での助け合いなどの「自主防災活動」について考えていただき、地域防災力の向上を図ることを目的に自主防災シンポジウムを実施しました。

【実施概要】

- ・ 日 時：令和4年11月13日(日)午前10時00分から12時00分
- ・ 参加者：77人
- ・ 内 容：①演題「地域が支える、地域を支える」～災害ボランティアの視点から～
NPO法人にいがた災害ボランティアネットワーク 理事長 李 仁鉄 氏
- ②演題「高根区防災活動の紹介と豪雨災害の活動報告」
村上市高根区 防災士 遠山 悦男 氏



会場の様子



①



②

区 分	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策
分 類	⑥その他
実施内容	防災塾
実施主体	阿賀野市

阿賀野川洪水時の浸水想定区域である自治会に対し防災塾を実施しました。

【実施概要】

- ・日 時: 令和5年2月26日(日)午前9時00分から10時00分
- ・参加者: 38人
- ・内 容: 千唐仁自治会において、阿賀野市として初めての図上訓練方式での防災塾を実施。
4グループに分かれて、地図やハザードマップ、非常持ち出し品リスト等を見ながら、自分たちの地域で災害が起きた場合に、支援が必要な人たちがどこにどのくらいいるのか共通認識してもらい、どのような行動をとればよいかを考えていただく訓練内容としました。



(様式2-取組概要)

区 分	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策
分 類	⑥ その他
実施内容	電柱への洪水ハザードマークの取付け
実施主体	阿賀野市

阿賀野川が氾濫した場合に想定される浸水深(最大浸水深)にテープを取付けました。



標高を黒字で表示

(様式2-取組概要)

区 分	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策
分 類	⑥ その他
実施内容	自主防災シンポジウム
実施主体	新潟県、阿賀野市

自然災害に対する日頃からの備えや地域での助け合いなどの「自主防災活動」について考えていただき、地域防災力の向上を図ることを目的に自主防災シンポジウムを実施しました。

【実施概要】

- ・ 日 時：令和3年11月21日（日）午前10時から午前11時40分
- ・ 参加者：83人
- ・ 内 容：演題 「専門家があまり語らない防災のお話をします」
講師 公益社団法人中越防災安全推進機構
業務執行理事・地域防災力センター長 諸橋 和行 氏



会場の様子



諸橋和行氏による講演

(様式2-取組概要)

区 分	Ⅲ 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策
分 類	⑥ その他
実施内容	防災塾の実施
実施主体	阿賀野川河川事務所、各自治会、阿賀野市

全3回シリーズの防災塾を実施。1回目と2回目では講義を行い、災害の危険性や避難行動を説明。3回目では防災訓練を実施する。



阿賀野川河川事務所職員による講義



避難訓練での避難者受付

(様式2-取組概要)

区 分	Ⅲ 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策
分 類	⑥ その他
実施内容	自主防災組織の設立支援・防災士の養成
実施主体	新潟県、阿賀野市

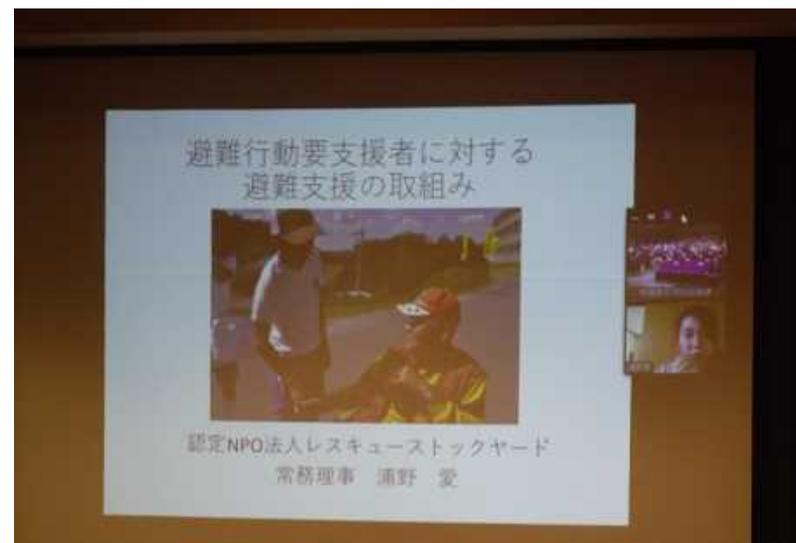
避難行動要支援者に対する避難支援の取組みを推進し、自治会(自主防災組織)内における避難行動要支援者名簿の活用や個別計画の作成等、避難支援の在り方についての理解を深めてもらうために、避難支援セミナーを実施しました。 ※新型コロナウイルスの感染防止対策のためオンラインでの実施

【実施概要】

- ・ 日 時：令和2年11月21日(土) 午前10時から正午まで
- ・ 参加者：約70人
- ・ 内 容：認定特定非営利活動法人レスキューストックヤード常務理事の浦野愛氏による講演



会場全体



オンライン(Zoom)による講演